

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 スポーツをする機会の提供

指標	スポーツイベント・教室参加者数（人）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【スポーツ課】	24,320	26,551	14,301	27,000
評価	(状況) スポーツイベント・教室参加者数は基準値(24,320人)と比較して、41.2%減少しました。					対 前年度
	(要因) 様々な年代を対象としたイベント・教室の開催を予定していましたが、令和元年東日本台風の影響で市民体育祭等が中止となり、さらに新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一大イベントである鴻巣パンジーマラソンが中止となったことが挙げられます。今後は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を徹底し、各種イベント等を安全安心に開催できるよう努めていきます。					(---)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 スポーツをする機会の提供

指標	スポーツイベントの機会が十分だと思う市民の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【スポーツ課】	74.7	75.3	78.0	75.0
評価	(状況) スポーツイベントの機会が十分だと思う市民の割合は基準値(74.7%)と比較して、3.3ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) ラジオ体操やウォーキングなど健康重視の事業に積極的に取り組んだことが挙げられます。今後もスポーツに関心の低い世代にも気軽にスポーツに取り組むことができるよう軽運動を中心に、スポーツを始める環境・機会づくりを意識して事業推進を図っていきます。					☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業02 スポーツ施設の整備と有効活用

指標	スポーツ施設の年間のべ利用者数（人）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【スポーツ課】	836,225	857,900	765,291	855,000
評価	(状況) スポーツ施設の年間のべ利用者数は、基準値(836,225人)と比較して、70,934人減少しました。					対 前年度
	(要因) 昨年10月に発生した令和元年東日本台風の影響により、荒川河川敷内体育施設に大きな被害が発生し、長期にわたり施設が休場したことや、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、屋内体育施設を休館したことが挙げられます。					☔️ (低下)
						目 標 達 成 度
						■■ (低)

基本事業02 スポーツ施設の整備と有効活用

指標	スポーツの場・施設の充足度（％）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対 基準値
		【スポーツ課】	66.8	66.1	69.9	70.0
評価	(状況) スポーツの場・施設の充足度は、基準値(66.8%)と比較して、3.1ポイント向上しました。					対 前年度
	(要因) 上谷総合公園サッカー場の人工芝改修工事を実施したことや、学校体育施設開放事業では、広田小学校の夜間照明施設の修繕を行ったことが挙げられます。今後も利用者が不便なく施設を利用できるように老朽化した施設の適切な修繕を適切な時期に行い、維持管理に努めていきます。					☀️ (向上)
						目 標 達 成 度
						■■■ (高)

基本事業02 スポーツ施設の整備と有効活用

指標	スポーツ施設維持管理の不具合による利用支障件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【スポーツ課】	6	2	1	5
評価	<p>(状況) スポーツ施設維持管理の不具合による利用支障件数は、基準値(6件)と比較して、5件減少しました。常光テニスコートの防球ネットフェンスに傾きがあり、隣家への影響があるため、修繕工事を行いました。施設利用者への影響を考慮し、修繕工事による不能日は5日間でした。</p> <p>(要因) この成果の要因として、日常の点検確認作業をしっかりと実施していることが挙げられます。</p>					☀️ (向上)
		目標準達成度 ■■■ (高)				

基本事業03 指導者・団体の育成と活用

指標	スポーツ指導者登録数（人）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【スポーツ課】	493	470	459	500
評価	<p>(状況) スポーツ指導者登録数は、基準値(493人)と比較して、6.9%減少しました。</p> <p>(要因) 少子高齢化社会を迎え、スポーツ少年団に登録する子どもの減少に伴い、指導者数も年々減少していることが挙げられます。今後は、指導者の育成、交流にも力を入れ、指導者相互の結びつきの強化を図り、子どもの卒団後も指導者として残っていたりできるようにスポーツ少年団に働きかけていきます。</p>					(---)
		目標準達成度 (---)				

基本事業03 指導者・団体の育成と活用

指標	総合型地域スポーツクラブ参加者数（人）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【スポーツ課】	661	586	725	700
評価	<p>(状況) 総合型スポーツクラブ参加者数は、基準値(661人)と比較して、9.7%増加しました。</p> <p>(要因) 活動を休止していた1団体が活動を再開させたことが挙げられます。しかし、他団体では参加者の高齢化により参加者数が減少しています。年度により参加者数にばらつきがあると考えられますが、今後も身近な地域で子どもから高齢者までが共にスポーツに親しみ、地域コミュニティづくりに役立てるように引き続き運営を支援していきます。</p>					(---)
		目標準達成度 (---)				

基本事業03 指導者・団体の育成と活用

指標	スポーツ団体登録者数（人）	基準値 (H27)	実績値 (H30)	実績値 (R01)	目標値 (R03)	対基準値
		【スポーツ課】	8,378	7,946	7,619	9,000
評価	<p>(状況) スポーツ団体登録者数は、基準値(8,378人)と比較して、9.0%減少しました。</p> <p>(要因) 少子高齢化によるスポーツ少年団団員数の減少、スポーツ・レクリエーション団体の登録者の減少が挙げられます。スポーツ愛好者同士のコミュニティづくりは市民スポーツを推進するうえで、重要な要素と考えておりますので、登録者数の増加につながるよう、今後もスポーツ団体等の支援を続けていきます。</p>					☔️ (低下)
		目標準達成度 ■■■ (低)				